

取組1 市民活動の支援

取組の評価 **3.5 概ね順調**

- ＜取組1の基本方針＞
 1 市民活動の活性化
 2 まちづくり活動拠点のさらなる充実
 3 市民活動の情報提供とネットワーク強化

【取組の目的】 市民の自主的・主体的なまちづくり活動の支援とネットワーク化を推進し、地域社会に貢献する市民を育みます。

『取組』に係る社会の動向・本市の現状（主な取組）

- 【社会の動向】 ◎ 全国ボランティア・市民活動振興センターによる「ボランティア活動年報 2011（最新）」において、国民のボランティアやNPO活動や市民活動への参加割合は21.5%であり、その活動の分野は「学術、スポーツ、文化芸術振興」が27.8%、「まちづくり」が27.7%と上位になっている。
 ◎ 同年報において、NPO法人の認証数累計は年々拡大し、平成23年には“44,291”となっているが、その収入金額は「100～500万円未満」が最も多く、約20%となっており、1,000万円未満では、約半数の割合となっているなど、財政運営が厳しい法人が多い状況が見受けられる。
- 【本市の現状】 ◎ 市内の市民団体のうち、平成26年4月現在の「ふらっと」登録団体数は、まちづくり関係が8団体、福祉防災関係が12団体、スポーツ・健康関係が7団体、環境関係が4団体、教育・文化関係が13団体の計44団体となっており、市民の自主的・主体的な団体活動を支援するとともに各々の課題解決に向け協力して取り組んでいる。協働まちづくり事業の採択事業数については、平成22年度には13事業、23年度には15事業、24年度には11事業と減少したものの25年度には16事業となり、年により増減があるものの一定の事業数で推移している。協働まちづくり事業のプレゼンテーションや事業報告会を通し、団体同士が互いの活動を知る機会にもなっている。

『取組指標』の分析と評価結果

番号	指標名	項目	H24	H25
1	市民活動団体数【団体】	目標値	160	160
		実績値	218	218
		達成率 伸び率	136.2 22.4	136.2 0.0
		評価	4	4
2	市民公募による協働事業数【事業】	目標値	15	15
		実績値	11	16
		達成率 伸び率	73.3 ▲26.6	106.6 45.4
		評価	1	4
3	メロープラザの年間利用者数【人】	目標値	57,800	58,600
		実績値	67,290	72,519
		達成率 伸び率	116.4 5.3	123.7 7.7
		評価	4	4
4	協働まちづくりセンターの年間利用者数【人】	目標値	7,650	7,700
		実績値	8,958	10,285
		達成率 伸び率	117.0 35.3	133.5 14.8
		評価	4	4
評価結果の平均値（A）			4.0	

『取組』の有効性・必要性・緊急性の評価結果

評価項目	H25	備考欄
有効性 4. 想定どおりの成果 3. 概ね想定どおりの成果 2. 一定の成果 1. 想定した成果なし	4	◎事業実施により既存団体のレベルアップや市民活動に新たな参加者を増やすことにつながっており、多種多様な地域課題や住民ニーズに協働で取り組む際のパートナーとなる団体の育成・支援に繋がっている。
必要性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	3	◎新たな公共の担い手、協働のパートナーとなる市民活動団体の育成は、市民ニーズが多様化するなかで必要不可欠である。 ◎「袋井宿開設四〇〇年記念事業」については、東海道関連の歴史資源、施設等の適正な維持・保全に繋がるとともに「どまん中ふくろい」を全国発信するのにも有効であり、当市のまちづくりに活用できる。
緊急性 4. 極めて高まっている 3. 高まっている 2. 一定程度高まっている 1. 高まっていない	2	◎市民の自主的・主体的なまちづくりの活動は、一定のペースで進んでいるものの、行政経営方針に掲げる「市民と行政のパートナーシップの推進」のためには、さらなる市民と行政のレベルアップが必要となる。
評価結果の平均値（C）		3.0

『主要事業』に係る事業評価表の評価結果

番号	主要事業名	事業評価表の評価結果		
		有効性	効率性	廃止の影響
1	どまん中交流事業	4	4	4
2	袋井宿開設四〇〇年記念事業	3	2	4
3	市民活動普及事業	3	3	3
4	協働まちづくりセンター管理事業	3	4	4
5	協働まちづくり推進事業	3	4	4
6	地域審議会開催事業	3	3	4
7	メロープラザ管理運営事業	3	3	3
評価結果の平均値（B）		3.4	3.1	3.3
			3.7	

＜評価基準＞
 4：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 3：達成率 ≥ 100%・前年比伸び率 < 0% ◎メロープラザの認知度が上がり、企業の会議や研修、市民団体やサークルの利用等で会議室利用が増えた。
 2：達成率 < 100%・前年比伸び率 ≥ 0% 1：達成率 < 100%・前年比伸び率 < 0% ◎協働まちづくりセンターでは、管理運営団体の「ふらっと」が施設運営の改善を図り、サービスが向上した。

『取組』の総合評価と今後の展開方向

取組の評価				
3.5	概ね順調	各評価結果の平均値	取組指標の評価結果（A）	有効性等の評価結果（C）
			4.0	3.0
			主要事業の評価結果（B）	3.4

＜評価基準＞
 4～3.6：順調 3.5～3：概ね順調
 2.9～2：一部に改善を要する 1.9～1：全体的に改善を要する

番号	取組の基本方針	H24	H25	今後の展開方向
1	市民活動の活性化			新たな公共の担い手、協働のパートナーとなる市民活動団体の育成は、今後とも市民サービスを向上させるためにも必要不可欠であることから、これまで実施してきた協働まちづくり事業、市民活動普及支援事業について充実させるとともに、職員についても職員の知見や資質を高めていく。
2	まちづくり活動拠点のさらなる充実			市民活動の活動・交流の拠点として平成18年5月に開設した袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」において、市民活動やNPO等に関する窓口機能を強化するため、市民活動及び団体の情報整理、ホームページの充実、登録団体との連携強化など、市民や市民活動団体の相談等に応じられる体制を整え、さらなる市民活動の活性化を図り、「協働によるまちづくり」の推進に取り組む。また、市民活動普及事業の今後の在り方を研究する。
3	市民活動の情報提供とネットワーク強化			各団体間の相互の情報共有とともに、多くの市民が市民活動に興味・関心を持ち、活動への参加促進につながるよう、行政や市民活動団体各々がすべき役割分担を明確にしながら、積極的に外部への情報提供や情報交換の機会を創出していく。
評価結果の平均値（B）		3.4		

